

第12期 事業報告書

●総 会

全国地方独立行政法人病院協議会 第11回総会

場 所：ホテル日航奈良

当番世話人：地方独立行政法人奈良県立病院機構

1日目

日 時：令和5年11月16日（木）13:30～16:45

- 1 開会式
- 2 第11回総会
- 3 シンポジウム

「ポストコロナの時代における地方独立行政法人病院の役割」

基調講演①「第8次医療計画へ向けた国の地域医療対策について」

演者 厚生労働省医政局地域医療計画課 医師確保等地域医療対策室
外来・在宅医療対策室 室長 谷口 倫子

基調講演②「新型コロナウイルス感染症での医療提供体制確保の振り返り」

演者 奈良県立医科大学感染症内科学講座 教授 笠原 敬
座長 奈良県立病院機構 理事長 上田 裕一

2日目

日 時：令和5年11月17日（金）10:00～15:00

- 1 調査報告「決算状況調査、情報セキュリティに関する調査」
報告者 協議会事務局 事務局長 山口 重則
- 2 特別講演①「電子カルテ情報の標準化等を中心とした医療DXの取組」
演者 厚生労働省医政局参事官（特定医薬品開発支援・医療情報担当）付
医療情報室 室長補佐 脊古 裕太
- 3 特別講演② 「今後の医療政策や医療需要の動向と供給のバランスについて」
演者 奈良県立医大公衆衛生学講座 教授 今村 知明
- 4 事例発表
「奈良県立病院機構の10年の取組みと今後の展望」
発表①「ISO9001の導入について」
演者 奈良県立病院機構理事（財務担当） 村田 庄司
発表②「看護大学校が目指すこと～奈良看護について～」
演者 奈良県立病院機構 法人統括看護管理者 杉元 佐知子
発表③「組織文化の醸成について」
演者 奈良県立病院機構 理事長 上田 裕一

(単位：円)

科目	金額(税込)	備考
総会参加費	1,416,000	12,000円×118人
協賛金等	3,620,000	37社
助成金	1,000,000	全国地方独立行政法人病院協議会より
意見交換会参加費	760,000	8,000円×95人
懇親会参加費	80,000	8,000円×10人
収入	6,876,000	
寄付金	30,000	抄録作成の志納金
会場費	2,151,244	幹事会・総会の会場費
印刷製本費	246,950	抄録集印刷
報償費	133,644	講師謝金、ピアノコンサート謝金
消耗品費	153,878	その他印刷物等
通信運搬費	28,004	発送費用
手数料	3,300	振込手数料
旅費交通費	161,242	講師等旅費
懇親会	112,150	飲食等経費
意見交換会	801,600	飲食等経費
雑費	3,053,988	諸経費(人件費等)
支出	6,876,000	

●幹事会

日時：令和5年11月15日(水) 15:00～16:00

場所：ホテル日航奈良4階「羽衣」

出席者 静岡県立病院機構 2名 山形県・酒田市病院機構 2名
 東京都健康長寿医療センター 2名 奈良県立病院機構 2名
 佐賀県医療センター好生館 2名 長野県立病院機構 2名
 岡山県精神科医療センター 1名

議題： 1. 第11期事業報告及び第11期収支決算役員人事について
 2. 第12期事業計画(案)及び第12期収支予算(案)
 3. 第11回総会について
 4. 第12回、第13回総会当番世話人について
 5. 役員人事について

●幹事事務局会

日時：令和6年2月7日(水) 13:00～15:00

場所：奈良県総合医療センター 教育研修棟(奈良県七条西町二丁目897番5)

出席者： 長野県立病院機構 1名 佐賀県医療センター好生館 2名
 奈良県立病院機構 5名 有限責任監査法人トーマツ 3名

議題： 1. 第11回総会について
 2. 第3回事務責任者会議について
 3. 病院経営強化セミナー(5月開催予定)について
 4. 新規加入病院等について
 5. アンケート調査の内容について
 6. 事務職員向けセミナーについて

●調査

調査期間：令和6年8月

対象：会員病院

内容：(1) 決算状況調査
(2) 医師の働き方に関する調査（新規調査）
(3) 職員状況調査（事務責任者会議として実施）

●研修（事務職員向けセミナー）

テーマ：「決算書の読み方について②」

対象：全国地方独立行政法人病院協議会の会員

講師：有限責任監査法人トーマツ

<大阪会場（トーマツ大阪事務所）>

日時：令和6年9月24日（火）13:00～16:00

参加人数：9病院・法人本部より16名

<東京会場（都道府県会館）>

日時：令和6年10月11日（金）13:00～16:00

参加人数：9病院・法人本部より14名

●広報活動

テーマ：「病院経営強化セミナー」

日時：令和6年5月17日（金）13:30～17:00

場所：AP新橋（東京都港区新橋1-12-9）

対象：自治体及び自治体病院関係者

参加人数：22団体より39名

内容・講師：総務省講演「公立病院経営強化について」

総務省自治財政局公営企業課準公営企業室 室長 八矢 拓
事例発表「法人化後の病院運営と経営改革」

地方独立行政法人長野市民病院 理事長 池田 宇一

講演「地方独立行政法人制度の概要と地域医療における役割について」

有限責任監査法人トーマツパートナー 奥谷 恭子

アンケート調査報告

全国地方独立行政法人病院協議会事務局 前事務局長 山口 重則

●新規加入病院等

名称	加入年月日
地方独立行政法人香取おみがわ医療センター	令和5年10月1日

第12期収支決算書

収益 (単位:円)

科目	第12期予算額	決算額	差引額	備考
1. 会費	5,250,000	5,250,000	0	
入会金	50,000	50,000	0	1病院加入
年会費	5,200,000	5,200,000	0	104病院
2. 諸収入	2,800,000	3,030,373	230,373	火災保険事務手数料、預金利息等
3. 前期からの繰越金	14,052,502	14,052,502	0	第11期からの繰越金
合計	22,102,502	22,332,875	230,373	

支出 (単位:円)

科目	第12期予算額	決算額	差引額	備考
1. 事務費	2,650,000	1,149,460	△ 1,500,540	
通信運搬費	100,000	49,746	△ 50,254	年会費請求書・各種案内郵送料、HP管理料他
消耗品費	50,000	2,417	△ 47,583	封筒等
旅費	1,900,000	356,656	△ 1,543,344	事務局旅費
雑費	600,000	740,641	140,641	振込手数料、法人税等
2. 人件費	560,000	560,000	0	
事務員人件費	560,000	560,000	0	事務局人件費
3. 会議費	1,100,000	1,011,000	△ 89,000	
総会助成金	1,000,000	1,000,000	0	総会助成金
諸会議費	100,000	11,000	△ 89,000	
4. 事業費	4,380,000	2,722,485	△ 1,657,515	
活動費	3,280,000	1,760,035	△ 1,519,965	研修会開催費用等
印刷製本費	1,100,000	962,450	△ 137,550	アンケート調査冊子作成等
5. 翌期への繰越金	13,412,502	16,889,930	3,477,428	
合計	22,102,502	22,332,875	230,373	

繰越金の内訳 (単位:円)

科目	期首	期末	差引額	備考
繰越金	14,052,502	17,134,828	3,082,326	
積立活動基金	5,150,000	5,200,000	50,000	入会金相当額5万円を繰入
予備費	8,902,502	11,934,828	3,032,326	

繰越金の明細 (単位:円)

科目	期首	期末	差引額	備考
資産	15,389,572	18,596,944	3,207,372	
普通預金	15,260,572	18,518,944	3,258,372	
普通預金(保険用口座)	0	0	0	
未収金	129,000	78,000	△ 51,000	事務職員向けセミナー参加費
負債	1,337,070	1,462,116	125,046	
未払金	1,337,070	1,462,116	125,046	セミナー開催費用、事務局人件費、旅費精算
繰越金(純資産)	14,052,502	17,134,828	3,082,326	